

ポンタ張岳 1234m 金山コース

山行日 平成24年6月10日

天気 曇り

参加者 後藤 (CL) 藤木 小山内 藤木 (た) 山岸 永宮 西田(芳、昌) 相馬 渡邊
津川 及川 大久保 笹山

5:30 幌別駅前出発

入会して昆布岳に次いで2度目の参加。ポンタ張岳？“ポン”って何？なんて思いながら。出発時の雨は、道東道、占冠までのトンネルを1つ2つと抜ける間に空の明るさが増し、登山口到着時には止む。

8:30 登山開始

登山口に、立派な“夕張岳登山口”の看板。“ポンタ張岳”とは記されていない。

雨上がりのためか、緩やかな上りの登山道も滑りやすくトラバースの距離も長い。大かめの白い花、ヤシオのピンク、盛りを過ぎても美しい。ツバメオモトも可憐。



いつの間にか話に夢中になり、SL西田さんに「危険な所だから話を止め足元に集中しないとダメ！」注意を受ける。本当だ。足元は靴幅1つの細い道、切り立った崖、足を踏み外せば真逆さま。

頂上に近づくにつれ、残雪があちらこちら。足元には、踏みつけてしまうほどの行者にんにくの群生地。「すごい！」声を上げると、前行く西田さん、「まだまだ！」

と。このやり取り4、5回。やがて谷全体が、ねぎ、ねぎ、ねぎの山。“まだまだ”を納得。

11:50 頂上着、昼食

雲海が眼下、緑の夕張岳が正面に。

12:30 下山開始

ねぎ採りを楽しむ。しっかりした大きなねぎを袋いっぱい、大急ぎで収穫。小さくて軟らかい方を選べば良かったのに、大きなつづらに目が眩んでしまった欲張りばあさんと同じ。



14:50 登山口到着 帰路へ

長い道のり、車の運転、特にお疲れの中、帰りの運転、有難うございました。眠っては申し訳ないと思いつつ、コックリコックリ、すみません。

山に“ポン”と付くのは、珍しいものではない事も知りました。楽しい山行でした。

記録 笹山

